

2014年度
合格体験記

TACだから合格 できました！

Congratulations!



ス ヤ マ ヨ シ オ
陶山 善夫さん

2014マン管：合格

2014管理業：合格

受講コース：総合本科生S

【現：W合格本科生S】

受験回数：マン管／3回

管理業／1回

職業：独立開業

過去問で弱点を整理し、強化することで合格に近づくことができます。

マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ

商社系列の管理会社で経営に携わる経歴と共にマンション開発事業にも携わる経験があったため、資格取得を目指しました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

初年度はほとんど学習せずに試しで受験しましたが、さすがに管理会社に在籍したとしても歯が立たずに25問しか解答できませんでした。翌年に通信講座を受講しましたが1点足りずに不合格となったため、モチベーションの継続も目的として教室で講義を受けることにしました。

効果的な学習方法

教室講座では講義に出席し、講義を聴く時点でテキストを使用しましたが、むしろ過去問に集中し何度も繰り返し解きました。特に過去問の正誤を記録し、重点的に誤りのあった問題を解きました。そうすることで間違いの箇所が明確になり、弱点を消化することができるようになったと思います。

TACを受講して良かった点

講師：講義はきちんと整理されており、講師も信頼できました。その他も受験指導校ならではのノウハウを備えていると思います。

カリキュラム：一番長いカリキュラムであったために、全体的に余裕のあるカリキュラムであったと思います。

フォロー制度の活用方法や良かった点

教室講義後の時間の無さで質問、相談が不可能だったため、Webで質問できる制度は大変良かったと思っています。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

実力の判定ができるのが良かったと思います。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

過去問をしっかりとやればある程度は得点できます。過去問で弱点を整理し、そこを重点的に強化することで合格に近づけるとと思います。



ヤ ス ダ イ ク オ
安田 郁夫さん

2014マン管：合格

受講コース：総合本科生S【現：W合格本科生S】

受験回数：マン管／3回

職業：公務員・公益団体職員

努力を継続することが大切です。

マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ

定年退職後に少しでも役に立てばよいと思い、目指しました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

半年以上に及ぶ試験勉強継続へのモチベーションを保つためです。

TACを選んだ理由・決め手

テキストが分かりやすく、良い講師陣がいることです。

効果的な学習方法

ミニテストで毎回満点を目標にし、答練も上位を目指しました。アウトプットに重点をおき、過去問題集を繰り返し、一挙ずつ丁寧にこなしていきました。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

勝因は、繰り返し努力を継続したことです。

仕事等と試験勉強の両立法

平日1日4時間の勉強を継続することでした。朝1時間、通勤途中2時間、夜1時間の勉強時間を確保できました。

TACを受講して良かった点

講師：教室講座の講師は熱意が感じられました。Webの講師は特に分かりやすく、通勤時に繰り返し聴きました。

教材：ポイントが分かりやすく、よく出来ていると思います。「総まとめレジュメ」は自分で書き加えることもでき、またよくまとまっており、ポイントの整理に役立ちました。

カリキュラム：カリキュラム構成がよく、それに合わせて頑張り、ついていきました。

フォロー制度の活用方法や良かった点

重複受講で弱点の克服ができました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

公開模試の日程に合わせて答練等を繰り返し復習して上位を目指すことができ、励みになりました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

試験に合格して振り返ると、誰でも努力を継続すれば合格できる試験だと思います。

ミナハラ ミノル
源原 稔さん**2014管理業：合格**

受講コース：総合本科生S

【現：W合格本科生S】

受験回数：管理業 / 3回

職業：公務員・公益団体職員

TACを信じて学習した結果、合格できました。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

宅建を持っており、同じ不動産系の資格取得を目指しステップアップを図ってみようと思ったことが理由です。また、将来役に立つ可能性のある資格という印象を持ったことと、民法等学習したことが活かせる受験科目であったことも理由にあげられます。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

過去に独学で合格できなかった点を反省し、カリキュラムなどが充実している受験指導校を100%利用することで合格を目指そうと考えたことが理由です。独学の場合、自由度が多い分、無駄が生じるデメリットがあります。

TACを選んだ理由・決め手

TACを利用して合格をする人数の多さが最大の理由です。受講人数及び合格者輩出人数の多さはとても大事だと思いました。模試等、母数の多さは信頼できるデータにもなります。

効果的な学習方法

講師の言われた通りに学習を進めることが大事です。宅建で学習済みという理由から、自分で順番を変更したりしないことが大事です。インプット→アウトプット→演習復習等、スケジュール通り、ルールに乗って学習を進めることを心がけてください。それと、過去問の学習はとても大切です。過去問と同様の出題があったときに、一瞬で答えが分かるレベルになっていることが理想です。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

独学は自己管理等がしっかりできないと上手くいかない可能性があります。費用はかかりますが、最小の努力（時間）で合格を勝ち取るためには、受験指導校をオススメします。

仕事等と試験勉強の両立法

学習時間を確保するため、1日のうちに一定時間の学習時間を見つけ確保することを心がけました。朝夕の通勤時間、昼食後の時間、就寝前、休日の集中学習等で時間を捻り出し、継続しました。

TACを受講して良かった点

教材：必要なことが書かれていて学習しやすかったです。イラスト、図説、色使い等よく練られたテキストでした。問題集も大事な箇所、順番を守っていて、無駄なく使用できました。復習の順番も分かりやすく示されていて最高の教材でした。カリキュラム：合格するために必要な順番が示されていて、無駄がないカリキュラムだと思いました。合格に必要なこと以外は時間をかけない点が強く感じられるカリキュラムです。TACのカリキュラムに沿って学習すれば必ず合格すると信じて学習した結果が、合格となって現れました。

フォロー制度の活用方法や良かった点

校舎へ通学できない時は自宅のパソコンで必ずWeb視聴しました。画像も見やすく、速度も変更でき時間も節約できました。Webフォローなくして合格はなかったと思います。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

本番を想定した内容となっており、また弱点も分かり、安心して本番を迎えられました。受験者人数の多い模試はデータの信頼度も高く、TACのデータは大変参考になります。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

絶対に1回で受かるという強い気持ちで臨むことが大事です。TACにはあらゆる情報、ノウハウがあります。ぜひ、TACで合格しましょう。

スギモリ チハル
杉森 千春さん**2014マン管：合格**

受講コース：マン管本科生S

受験回数：マン管 / 3回

職業：マンション管理関連

過去問を繰り返し学習しました。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

以前より不動産関連の国家資格を取得したいと思っており、平成24年に宅建を、平成25年に管理業務主任者を取得することができました。マンション管理士は、昨年惜しくも1点足らずに不合格でしたが、合格まであと一歩だったので、再度チャレンジしました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

効率よく合格に導くノウハウがあると思ったからです。

TACを選んだ理由・決め手

立地条件が良い、自習室や休憩室等の設備の充実、教材が良い点です。

効果的な学習方法

重複出席フォロー制度、Web講座を最大限活用しました。過去問題集を分冊し、いつも鞆の中に入れ、電車での移動時の隙間時間に使っていました。繰り返すことで理解が深まり、記憶が定着しやすくなっていました。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

重要科目である区分所有法と標準管理規約は関連付けて理解し、維持・保全は過去問を中心に勉強しました。また、会計の2問は落としたくなかったので、TACの簿記講座で勉強し、3級・2級を取りました。このことが大きなアドバンテージになりました。

TACの教材だけで合格できました。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

3年程前に再就職した会社が今までと全く違う業種でした。そこでの昇格の条件が管理業務主任者の試験に合格することでした。新しい業種で仕事をしていく為の自己スキルアップも兼ねてのチャレンジでした。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

最初は独学で始めました。今まで、簿記、情報処理等、独学で合格できたので自信があったのですが、初回の受験はあえなく不合格。どう学習してよいか分からなくなり、受講することを決めました。

TACを選んだ理由・決め手

管理業務主任者のコースがある資格取得学校のパンフレットを、TACを含めて5社から取り寄せ比較検討し、DVDの講義内容が充実しているTACに決めました。

効果的な学習方法

私は会社員で、平日の決まった時間に教室での受講が不可能だったので、通信講座を選ぶしかありませんでした。少しは趣味の時間も取りたかったので、通勤時間を利用した学習に力を入れました。帰宅をしてミニテストで理解度のチェックをし、徐々に知識を高めていきました。送られてくる教材以外のテキスト類は一切使用しませんでした。DVDの講義は20～50回程繰り返し聴きました。10回以上の頃は再生速度を上げ、講義を短い時間で終了しても内容が理解できるまでになりました。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因**仕事等と試験勉強の両立法**

強制的に勉強時間を確保できるように、会社帰りにTACの自習室を利用させて頂きました。自習室では皆さん真剣に取り組んでおられ、モチベーションを保つのにとても効果的でした。

TACを受講して良かった点

講師：どの講師も印象に残りやすいように工夫された講義内容であり、ポイントを絞ったメリハリのある講義でした。雑談で話された内容が本試験で出題され、とてもラッキーでした。カリキュラム：いつからでもスタートでき、基礎→応用→直前期へと進んでいくので、自然と力がついていくなっていると思います。

フォロー制度の活用方法や良かった点

重複受講はとても良かったです。重層的に理解が深まってきました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

本試験のリハーサルのつもりで受験しました。経験値が上がって良かったです。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

講師が講義で強調された箇所を中心に押さえ、過去問でもできる限り繰り返してください。ご健闘をお祈りしております！

スズキ ノブオ
鈴木 信雄さん**2014マン管：合格**

受講コース：マン管本科生S

受験回数：マン管 / 2回

職業：不動産関連

講師の指示通りにやるのが大切です。**マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ**

マンションに居住しており、また投資物件も保有しているため、区分所有法を勉強しておきたく、また将来の収入手段も持っておきたかったためです。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

マンション管理士資格は、独学での取得は難しいと感じます。ある程度のしほりも必要で、自分を追い込む必要もあります。また、受験指導校に通えばスケジュール管理が可能なためでもあります。

TACを選んだ理由・決め手

宅建、管理業務主任者の講座を受講していたこともあり、TACは取り組みやすい受験指導校でした。TAC以外の選択は考えていませんでした。

効果的な学習方法

1週間の学習時間を20時間と設定し、遅れが生じた時は土曜日でカバーしました。日曜日は自由にして、勉強した場合はプラスアルファとしました。学習方法は、講師の指示通りにやることのみです。過去問は計3回取り組み、90%以上を正解できるようにしました。

仕事等と試験勉強の両立法

必ず毎日の学習を継続することです。時間を取れない日でも、過去問は消化していました。

TACを受講して良かった点

講師：講義はとにかく分かりやすかったです。Webで質問しても、即回答をいただけました。

教材：総まとめレジュメは役立ちました。講師の指示通り、書き込みや印のコピーを貼りつけたりして、自分のオリジナル教材を作ることができました。通勤時間にはこれだけを見ていました。今でも保管してあります。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

全国レベルで自分のレベルが確認できること。マン管は上位10%でも駄目なので。模試は3回復習しました。時間配分が分かれますので、直前期には欠かせないと思います。

オプション講義の活用方法や受講して良かった点

ヤマかけ講義は見落としやすい論点が明確に分かりました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

講師の指示通りにやるのが大切です。TAC以外の教材は基本的に不要だと思います。



K・Kさん

2014管理業：合格

受講コース：管理業本科生S

受験回数：管理業 / 2回

職業：公共施設管理

ヨコイ ヒロアキ
横井 宏明さん**2014マン管：合格****2014管理業：合格**

受講コース：総合本科生

【現：W合格本科生】

受験回数：マン管／1回

管理業／1回

職業：マンション管理関連

忘れても繰り返し学習することが大切です。

マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ

定年退職し、マンション管理会社に就職したため管理業務主任者の資格が必要になりました。また、マンション管理士試験とも範囲が重なるので、ダブル受験をしようと考えました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

仕事の都合上、必ず1年で合格する必要があったので、寄り道せずに合格に向けて無駄のない取り組みをするためには受験指導校へ行くことが手取り早いと思いました。

TACを選んだ理由・決め手

いくつかの受験指導校を調べましたが、決め手となったのは、何と言っても「生」講義を受けることができたことです。

効果的な学習方法

どんな日でも、必ず最低10分は勉強しました。テキストは講師の言われた箇所を復習し、ミニテストを受けました。また、平日の会社への通勤電車の行き帰りには、過去問題集を「解く」のではなく「読み」ました。初めはほとんど解りませんでしたが、講義が進むにつれ、徐々に理解できるようになってきました。最後の1ヶ月は、今までの過去問題集等を完全にマスターしようと繰り返し解きました。ただし、1回目に解けた問題を2回目は解かず、2回目で解けた問題も3回目は解きませんでした。このようにして、最終的には全ての問題を解けるようになりました。ノートに書いたりせずに、ひたすら問題を読んで解いていき、今までやってきた知識の完全定着を目指しました。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

若い時と違い、「覚えてもすぐに忘れる」ものです。ですからまた覚えようと、問題を解きます。するとまた忘れま

り返してましたが、焦らず「そんなものだ」と割り切って学習しました。また、週末は年齢に合わせて、頭がパンクしないように最大で2時間ぐらゐの勉強に留め、週末に多く勉強するより、毎日続けることを優先しました。

TACを受講して良かった点

講師：講義が分かりやすく、よく寝る癖がある私もしっかり聴くことができました。また、疑問に思ったことは直ぐに質問しましたが、丁寧に教えて下さいました。ありがとうございました。

教材：TACで配布される以外の教材はいらないと思います。過去問題集などは最新版を配布してもらえますので、繰り返し解き、完全マスターを目指すべきだと思います。

カリキュラム：「人は必ず忘れる」ということを前提にして、「講義→ミニテスト→まとめ」を繰り返すことができるように計画されているので、それを実行できれば、合格できるように組まれていると思います。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

模試を受けた時点では合格予想点には5点ほど足りませんでしたが、解説をよく読み、本試験日までに復習することで、知識の定着を目指しました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

TACの過去問題集やミニテストなどを完全にマスターできるように繰り返し解いてください。書かなくてもいいと思います。「いろいろな問題に慣れる」ことが重要です。「忘れたら、また取り組みばいい」と思います。「焦らず、粘り強く」取り組んでください。

自分なりの効率的な勉強方法を確立しましょう。

マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ

マンション管理会社へ転職をし、重要事項説明や管理事務報告を行う際に必要であったため、資格取得を目指しました。**独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由**

まったくの異業種への転職であったため、独学よりも、信頼と実績のある受験指導校を利用し、基礎からしっかりと身に付けたかったからです。

TACを選んだ理由・決め手

信頼と実績においてTACに決めました。

効果的な学習方法

過去問を最低1H50問解き、間違えた問題について、テキストを読み返す。その繰り返しをひたすら行いました。ラスト1ヵ月については、予想問題を1H100問解き、間違えた問題についてはテキストを読み、理解する。その繰り返しを行いました。問題数を多くこなし、復習の繰り返しでした。徐々に点数は上がっていき、自信をつけることができました。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

1回目の受験では、会社の業務に慣れる事が大変で、勉強もいまひとつでした。2回目の受験の際は、業務にも慣れたこと

で、集中して勉強する事ができました。

仕事等と試験勉強の両立法

仕事は仕事でこなす。勉強は勉強時間をスケジュールングし、集中して学習する事です。

TACを受講して良かった点

講師：ポイントをしっかりとおさえた講義で、講師の説明もわかりやすく、初学者でも十分に合格を狙える内容であると思います。

教材：テキストは見やすく、過去問についてのポイント解説がわかりやすく、身に付く感じがしました。

カリキュラム：無理のないカリキュラムで、あとは自分自身のやる気次第で、合格を狙えると思います。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

今自分がどの位置にいるのか把握できて良かったと思います。問題についてもポイントをおさえた設問だったと思います。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

勉強時間はウソをつきません。自分で最も効率の良い勉強方法を確立し、ペースを乱さずに学習すれば、必ず合格を勝ち取る事ができます。頑張ってください。

ムラカミ マリコ
村上 麻里子さん**2014管理業：合格**

受講コース：管理業速修本科生

(宅建受験生用)

【現：管理業宅建士受験生用ス

パートバック】

受験回数：管理業／1回

職業：主婦

宅建の知識がある方は短期間でも合格できます。

マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ

宅建と試験の範囲が重なっている部分が多くあり、宅建の次に取得する資格として最適だと思ったからです。継続して勉強することで、自分を高めていきたいという思いもありました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

自分のような初学者が、宅建試験の終了後から1ヶ月半という短い時間で合格するには、独学では無理だと思ったからです。

TACを選んだ理由・決め手

TACで宅建の講義を受講して短期間で結果を出すことができました。通学に便利なことや、自習室が利用できることも大きな決め手でした。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

今までマンションに住んだことがなかったので、イメージが湧きにくい部分が多く、勉強を開始した当初はあまり馴染めませんでしたが、わかりやすく図解されたレジュメや、理解することを重視した講義の中で、苦手意識を克服することができました。

仕事等と試験勉強の両立法

勉強できる時間に集中して勉強し、それ以外の時間とは気持ちを切り替えるようにしました。

TACを受講して良かった点

講師：ここにいる受講生全員に合格してほしいという熱意が教室中に溢れるような講義でした。その熱意に押されて頑張りが抜くことができたと思います。質問や相談にも親身になって

対応していただき、非常に心強く感じました。

教材：ミニテストは短時間で知識の確認をすることができて良かったと思います。返却時には講師からのコメントが書かれてあり、励みになりました。

カリキュラム：本試験まで残り1ヶ月半という状況からのスタートで、本当に間に合うのかという不安や焦りが強かったのですが、宅建の知識の上に、無理なく新しい知識を積み重ねていくことができました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

思ったような結果ではなく、今年は間に合わないかもしれないと不安になりましたが、講師の「模試で失敗しても本試験で結果を出せばいい、まだ大丈夫」という言葉を信じて、間違えた問題を徹底的に復習しました。追い込みの原動力になったと思います。

オプション講義の活用方法や受講して良かった点

ヤマかけ講義：出題されそうなポイントが凝縮されていて、本試験直前の知識の見直しや整理に役立ちました。本試験へのモチベーションを高める意味合いもあったと思います。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

1ヶ月半の勉強で、本試験では満足のいく結果を残すことができました。宅建の知識のある方は、短期間でも絶対に間に合います。TACと自分を信じて、最後まで諦めずに頑張ってください。

TACを利用することで理解が深まりました。

マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ

勤務先がマンション管理関連なので、業務の円滑化、スキルアップに繋がることと、会社としてもこの資格が必須だったからです。また、次に転職した際にも同じ職種に就き易いと思ったからです。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

独学で試験に挑んだときは、まったく得点できませんでした。そこで自分自身の学習方法を見直してみると、読解力が欠けていることに気がきました。TACに通う事によって、テキストの内容を噛み砕いて教えてくれるため、受験指導校を選びました。

TACを選んだ理由・決め手

たまたま選んだ教材がTACのものであり、しばらく勉強を続けてから他社のテキスト、問題集を読んでみたのですが、一番分かりやすい教材がTACのものでした。

受験時代の苦勞、失敗談、敗因と勝因

独学では、分野別の学習時間の配分方法を間違ってしまうことと、暗記ばかりしていたので、学習していても身につけなかったと思います。

仕事等と試験勉強の両立法

平日は日中仕事なので、通勤時や早く帰宅できた時に問題集・答練を解き、自分なりに計画した目標を達成できるように学習

し、無理な計画は最初から立てませんでした。

TACを受講して良かった点

講師：テキスト通りに進めてくれ、分かりにくい箇所を細かく説明してくれるので、今まで勘違いをして覚えてしまっていた箇所や苦手分野を克服できました。また、ここはこういう覚え方、というように、ポイントを教えてくれるので分かりやすかったです。

教材：重要な部分や過去に出た問題の項目が太字で書いてあり、よく出る問題は特に重点的に載っているので、どこに力を入れて学習すれば良いかが分かります。またそれに対しての説明もしっかり載っているので非常に分かりやすかったです。

カリキュラム：無理なくレベルに応じて順序立てているので、焦ることなくじっくりと階段を踏んで学ぶことができました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

全国公開模試を受けることで、自分が今の成績でどのくらいの位置にいるのかが分かるので、ラストスパートにはとても重要だと思いました。また、絶対に落としてはいけない設問が分かり、更なる学習の課題ができ、学習のレベルが上がりました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

継続は力なりだと思います。

フクダ ケンヂ
福田 慎信さん

2014マン管：合格

2014管理業：合格

受講コース：総合攻略バック

【現：W合格攻略バック】

受験回数：マン管／2回・

管理業／1回

職業：公務員・公益団体職員

「総まとめレジュメ」が役立ちました。

マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ

定年退職しましたが、退職後も健康で規律ある生活を送るため、本格的に資格取得に取り組みました。そこで、既に取得済のFP2級や宅建と関連性があるマンション管理士と管理業務主任者のW合格を目指しました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

平成25年度のマンション管理士受験は独学でしたが、独学ではテキストに記載されていることを覚えるのみであり、各項目の重要度合い等を把握することはできません。また、独学では学習計画の策定・進捗状況・学習成果の把握もできないため、受験指導校の利用を決めました。

TACを選んだ理由・決め手

FP2級の学習の際にTACを利用したこと、総合攻略バックは学習開始時期、学習内容、金額的にも自分の考えていたものに一番近かったことから、TACを選びました。

効果的な学習方法

総合攻略バックだったので、昨年の学習時に利用したテキストを活用し、7月中にテキストを2回（1回目は前年にマークした部分を読み、2回目はその部分を暗記）学習し、8月以降は過去問題集を解きました。解答は専用ノートを作成し、問題集には日付と結果を記載し、解説の重要ポイントにはマーカーをする方法で、マンション管理士は3回、管理業務主任者は4回解きました。なお、4回解いても1回も正解できない問題は、思い切って捨てることにしました。

受験時代の苦労、失敗談、敗因と勝因

平成25年度のマンション管理士試験においては、問題を理解するのに相当の時間を要したことから、過去問を解く場合でも制限時間を設定したほか、求められている解答を的確に判断

し解答できるように心がけました。

仕事等と試験勉強の両立法

退職したため、学習時間は確保できましたが、効率的な学習を行うため、午前中は図書館で勉強し、午後は散歩等をしてリフレッシュするなど、規律正しい生活に努めました。

TACを受講して良かった点

講師：講義は、重要ポイントを中心に関連性のある項目を同時に説明してくださったほか、過去問題集の講義においては「総まとめレジュメ」をリンク付けするなど、理解しやすいような講義で大変参考になり、効果的な学習ができました。

教材：「総まとめレジュメ」は、重要ポイントを要約したもので、コンパクトで使い勝手の良い教材です。私は「総まとめレジュメ」にマーカーを引き、気付いたことを書き込みし、自分のオリジナル版を作成しました。このオリジナル版は、受験勉強の最終段階で大変役立ちました。

カリキュラム：総合攻略バックについては、総まとめ講義、直前答練等が含まれており、カリキュラム通りに学習すれば合格できることを実感することができました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

全国公開模試で自分の実力を把握することができ、ラストパートに繋がりました。

オプション講義の活用方法や受講して良かった点

ヤマかけ講義については、重要ポイントを再認識する点で非常に役立ちました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

過去問題集を活用した効率的な学習が必要ですが、適度な気分転換を行うとともに、自分の苦手な分野は捨てる勇気を持ち、スケジュール通りに学習することが合格への近道だと思います。

TACのおかげで合格できました。

マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ

昨年、TACの管理業務主任者速修本科生を受講し、何とか合格させていただきました。5問免除の利点を利用してマンション管理士の資格を目指しました。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

自分の性格や年齢を考慮して、強制的に勉強をする環境を作らないとルーズになってしまい、さらに試験日までの日数も少なかったため、受験指導校の利用を考えました。

TACを選んだ理由・決め手

これまでもTACで様々な試験にチャレンジしてきました。教材も講師の方々も、学校自体の環境も素晴らしいと感じており、迷うことなくTACに決めました。Webの使い勝手もよく、これまで問題を感じたことはありませんでした。

効果的な学習方法

TACのテキストやカリキュラム通り、講師のアドバイス通りに学習を進めました。なかなか1回では覚えられないので、Webによる繰り返しの学習と過去問を重点的に実行しました。答練での間違っただけの箇所解説やポイントの説明も大変に役立ちました。特にオリジナルの勉強法はありませんが、項目別に進捗表を作り、モチベーションの維持に努めました。得意な箇所、不得意な箇所が分かり、足りない知識の補習に役立ちました。

受験時代の苦労、失敗談、敗因と勝因

集中力が続かない、飽きやすい性格ですので、なかなか理解できず、

覚えられない自分への苛立ちもあり、勉強に手が付かない時期もありました。TACのおかげで合格させていただいたようなものです。

仕事等と試験勉強の両立法

多少の無理をしても勉強の時間を作らなければなりませんでした。

TACを受講して良かった点

講師：熱心で真剣な講師なので、安心していました。知識の深さとポイントの教え方は素晴らしいと感じました。ある講師は、答練のマークシートを見てすぐに間違いの傾向を把握され、即解説講義の中で指摘をされていました。感服いたしました。

教材：TACの教材だけで十分に合格できると感じています。他の教材は不要です。

カリキュラム：様々な状況の方に合わせてよく考えられてコースを作られていますので、パンフレットをよく読めば、自分に合ったコースが必ず見つかると思います。

フォロー制度の活用方法や良かった点

Webフォロー制度は何度も利用しました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

模試の出来は良くなかったのですが、本番で合格できれば良いと思い、過去問にチャレンジするつもりで受験しました。間違っただけの箇所も論点が間違っていないか確認しました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

試験が苦手な私ですが、TACの講師、カリキュラム、教材のおかげで合格できたと本当に思っています。

サワダ ヒロアキ
澤田 裕明さん

2014マン管：合格

受講コース：マン管攻略バック

受験回数：マン管／2回

職業：無職

答練や模試の解説冊子を参考書のように活用しました。

マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ

将来マンションに居住することを考えており、そのためにマンション管理に関する知識を習得し、マンションの購入、居住、管理などに役立てたいと思ったからです。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

年齢的に、効率的に学習しなければ合格するために多くの時間を費やすことになること。また、大手の受験指導校には受験に関する膨大なデータや優れた情報収集力があることから、独学では得ることのできないものが数多くあるためです。

TACを選んだ理由・決め手

これまでTACの書籍・講座を利用することにより、社会保険労務士や行政書士の試験に合格することができましたので、今回も受講するならTAC以外には無いと迷わずに選んだ次第です。

効果的な学習方法

今まで受験した国家試験と同様に、基本書により基礎的な知識を身につけ、過去問を中心として数多くの問題を解くことにより応用力を高めました。また、答練や模擬試験の解答・解説を参考書のように活用し、解説の関連条文は必ず六法により確認することを励行しました。他には、過去問・答練・模擬試験の問題を最低3回は解くようにしたことが知識の定着に繋がったと思います。反復継続することが最も効率的な学習方法だと思います。

受験時代の苦労、失敗談、敗因と勝因

これまでの資格試験は五肢択一式が多かったので、四肢択

一式の問題は時間をかけずに数多く解くことができました。しかし、その反動で問題文を雑に読むくせがつき、ケアレスミスが多くなり、その克服に若干時間を要しました。

TACを受講して良かった点

講師：講義の内容については丁寧に、且つ分かりやすく解説をしていたため、十分に理解することができました。講義のスピードも丁度良く、また、中間に休憩を入れるタイム感覚も良かったです。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

受験した全国公開模試の評価はC判定でしたが、全体の正答率や講評を参考にして弱点の克服に努めました。模試の受験により自分のレベルが把握できるため、模試には本試験問題の予想等の情報が凝縮されていると思います。

オプション講義の活用方法や受講して良かった点

逆転合格ゼミ・ヤマかけ講義：最後の答練から全国公開模試にかけて正答率が落ち込んだため、オプション講座を2つ受講しました。それにより基礎的な知識を再確認することができました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

マンション管理士試験は、TACの講座を受講して余裕をもった学習計画を立てれば誰でも合格できる試験です。合格に向かって邁進してください。

最後まで諦めずに頑張ってください。

マンション管理士・管理業務主任者を目指したきっかけ

平成21年度の宅建取得を機に、マンション管理士に挑戦しました。当時宅建講座を受講していた講師の方に、マンション管理士の資格について話をいただいたことがきっかけです。

独学ではなく受験指導校を利用することに決めた理由

宅建を取得する際も初めから独学ではなく受験指導校を選択しました。独学では途中で諦めていたと思いますので、今回も受験指導校に通うことに迷いはありませんでした。

TACを選んだ理由・決め手

個別DVDブースが多くあり、ほとんどの場合で予約に困ることがないからです。また、自宅から近距離にあり通学が便利なのも決め手となりました。

効果的な学習方法

過去問を何回も繰り返し解くことに尽きます。自分の場合は基本的に日曜日にしか昼間の勉強時間が取れませんでしたので、平日の早朝に約1時間の過去問演習をしました。仕事中には隙間時間を利用して、単語帳に記載しておいた内容を確認することも有効な手段でした。また、間違えた問題には画線法を用いて、何回間違えているのか後でわかるようにすることも重要です。

仕事等と試験勉強の両立法

仕事柄どうしても忙しさに波が来てしまいます。忙しい時は無理をしないで、後で取り返す気持ちを持つゆとりも必要です。

TACを受講して良かった点

講師：DVD講座でしたので、苦手な科目を中心に繰り返し見

て理解を深めていくことが出来ました。また、講師の方の話すテンポ、声の質、共に頭に入りやすく、TACを受講して良かったと思います。

教材：法改正に関して、特に重要と思われることなどが解りやすく記載されており、要点もまとめられていて大変に良く作られています。

カリキュラム：スタート時には早いペースで戸惑いもありましたが、早い時期に一通りカリキュラムを終了し、受験日までは多くの過去問や予想問題を解くことが出来る内容で大変に良く考えられています。

フォロー制度の活用方法や良かった点

テキスト及び過去問題集等で疑問に思っていたことを直接講師に質問出来るシステムは大変助かりました。また、講師の自筆にて回答が得られますので、DVD講座の自分には大きな刺激になり、勉強の継続にも大きな影響を得られました。

全国公開模試の活用方法や受験して良かった点

本試験前での自分の実力を試すことが出来ます。ただし、点数よりも、どの科目を改めて勉強しなければならないかを判断することが出来たことが良かったです。

オプション講義の活用方法や受講して良かった点

ヤマかけ講義：必ず1問は出題されると信じて受講しました。過去問やテキスト以外での勉強材料として活用しました。

これから合格を目指す方への応援メッセージ

「継続は力なり」・「終り良ければすべてよし」ということわざがあります。最後まで諦めないものが勝者となることを信じて、受験勉強をがんばって下さい。